

第4期決算公告

平成22年6月30日

東京都港区芝四丁目2番3号
株式会社 長谷工インテック
代表取締役 忽滑谷 勉

貸借対照表(平成22年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	2,848,210	流動負債	1,684,498
現金及び預金	569,811	営業未払金	1,385,168
受取手形	7,649	未払費用	80,645
営業未収入金	1,385,980	連結法人税未払金	4,817
未成工事支出金	64,777	未払法人税等	1,397
不動産事業支出金	273,809	未払消費税等	4
販売用不動産	382,832	前受金	141,110
立替金	147	未成工事受入金	3,248
前払費用	5,460	預り金	7,256
前払金	131,524	リース債務	7,384
未収入金	16,839	仮受金	27,349
仮払金	2,550	賞与引当金	26,119
繰延税金資産	13,000		
貸倒引当金	△ 6,168	固定負債	881,970
固定資産	82,871	長期借入金	864,720
有形固定資産	33,566	預り保証金	8,095
建物	17,148	リース債務	9,155
工具器具・備品	748		
リース資産	15,669	負債合計	2,566,467
		純 資 産 の 部	
無形固定資産	2,649	株主資本	364,613
ソフトウェア	2,649	資本金	50,000
投資その他の資産	46,656	利益剰余金	314,613
破産債権・更生債権	7,203	利益準備金	—
差入敷金保証金	30,936	その他利益剰余金	314,613
長期前払費用	133	繰越利益剰余金	314,613
繰延税金資産	3,000	(当期純利益)	(1,646)
その他投資	15,000		
貸倒引当金	△ 9,615	純 資 産 合 計	364,613
資産合計	2,931,081	負債及び純資産合計	2,931,081

【 重要な会計方針 】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法
その他有価証券
時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

不動産事業支出金および販売,主に個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産（リース資産を除く） 定率法

但し、平成10年4月1日以降取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法を採用しております。

無形固定資産（リース資産を除く） 定額法

但し、ソフトウェア（自社利用）については社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

売掛債権その他これに準ずる債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理方法 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

5. 連結納税制度を適用しております。